

令和2(2020)年3月16日(月)に、都市計画道路3・4・109号雀宮駅前線（一般県道雀宮停車場線）宇都宮市雀の宮工区が完成しました。

都市計画道路3・4・109号雀宮駅前線は、JR雀宮駅西口と国道4号を結ぶシンボルとなる道路であり、鉄道利用者や買い物客など多くの人々に利用されている道路です。幅員が狭くセンターラインや歩道がないことから、渋滞の緩和や利用者の安全対策が望まれていました。

このため栃木県では、上記対策に加え、景観の向上や防災機能の強化を目的とし、国が実施する国道4号拡幅整備、宇都宮市が実施するJR雀宮駅周辺整備と連携して拡幅整備及び電線類の地中化を実施してきました。平成23年度から事業に着手し、このたび、県整備区間(L=300m)が完成しました。

～事業概要～

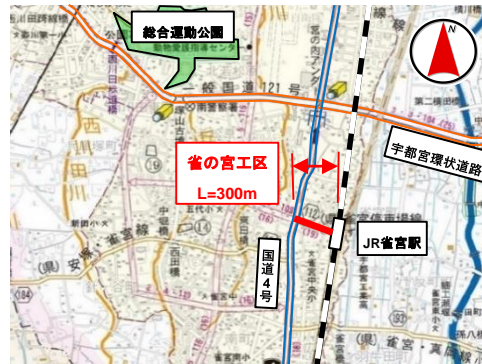
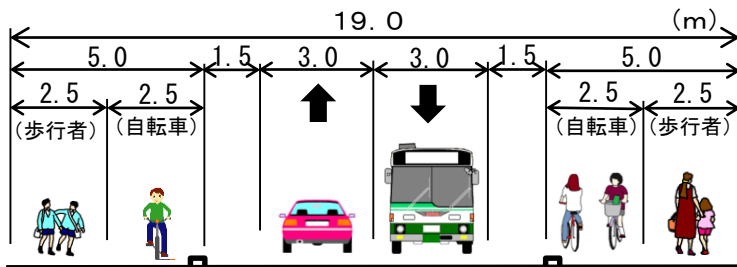
- 路線名：都市計画道路3・4・109号雀宮駅前線（一般県道雀宮停車場線）
- 延長：L=300m
- 道路幅員：W=19.0m
(車道3.0m×2 自転車歩行者道5.0m×2)
- 事業期間：平成23年度～令和元(平成31)年度
- 事業費：約17億円

位置図



事業箇所

標準横断面図



現道(事業実施前)の状況



歩行者自転車の安全確保

慢性的な交通渋滞の緩和

景観の向上と防災機能の強化

完成後の状況

